2023年6月作成

製品別比較表（案）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 後発品 | | 標準品 |
| 販売会社名 | ネオクリティケア製薬株式会社 | | ノバルティスファーマ株式会社 |
| 製品名 | ゾレドロン酸点滴静注4mg/100mLバッグ「KCC」 | | ゾメタ点滴静注4mg/100mL |
| 一般的名称 | ゾレドロン酸水和物 | | |
| 薬効分類名 | 骨吸収抑制剤 | | |
| 規格 | 4mg 100mL 1袋 | | 4mg 100mL 1ボトル |
| 薬価 | 6,988円 | | 16,383円 |
| 効能・効果 | 標準品  と同じ | 1. 悪性腫瘍による高カルシウム血症 2. 多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変 | |
| 用法・用量 | 1. 悪性腫瘍による高カルシウム血症   通常、成人には1袋（ゾレドロン酸として4 mg）を15分以上かけて点滴静脈内投与する。なお、再投与が必要な場合には、初回投与による反応を確認するために少なくとも1週間の投与間隔をおくこと。   1. 多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変   通常、成人には1袋（ゾレドロン酸として4 mg）を15分以上かけて3～4週間間隔  で点滴静脈内投与する。 | | 1. 悪性腫瘍による高カルシウム血症   通常、成人には1ボトル（ゾレドロン酸として4mg）を15分以上かけて点滴静脈内投与する。なお、再投与が必要な場合には、  初回投与による反応を確認するために少なくとも1週間の投与間隔をおくこと。   1. 多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変   通常、成人には1ボトル（ゾレドロン酸として4 mg）を15分以上かけて3～4週間間隔  で点滴静脈内投与する。 |
| 組成 | 1袋（100mL）中   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 有効成分 | ゾレドロン酸水和物  (ゾレドロン酸として) | 4.264mg  (4.0mg) | | 添加剤 | D-マンニトール | 5100.0mg | | クエン酸ナトリウム水和物 | 24.0mg | | | 1ボトル（100mL）中   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 有効成分 | ゾレドロン酸水和物  (ゾレドロン酸として) | 4.264mg  (4.0mg) | | 添加剤 | D-マンニトール | 5100.0mg | | クエン酸ナトリウム水和物 | 24.0mg | |
| 規制区分  貯法  有効期間 | 劇薬、処方箋医薬品  室温保存  3年 | | 劇薬、処方箋医薬品  室温保存  3年 |
| 製剤の性状 | ※製品写真は旧社名  となっております | | 4mg/100mLボトル製剤 |
| |  |  | | --- | --- | | 剤形 | 水性注射剤 | | 色調 | 無色澄明の液 | | pH | 6.0～7.0 | | 浸透圧比 | 0.8～1.2  （生理食塩液に対する比） | | | |  |  | | --- | --- | | 性状 | 無色澄明の液 | | pH | 6.0～7.0 | | 浸透圧比（生理食塩液に対する比） | 約1 | |
| 担当者  連絡先 |  | | |